

2025年度

事業報告書

特定非営利活動法人 アジアキリスト教教育基金

1 事業の成果

アジアキリスト教教育基金（ACEF）は、バングラデシュにおいて貧困地区の児童、生徒への教育活動を実践している NGO、Basic Development Partners（BDP）を日本から支援することを介してバングラデシュ貧困地区の教育支援、地域支援を行い、同時に日本の若者との交流機会を設ける活動を行っております。

【初等教育】2025年度は6地区32校で2,920名の子どもたち、そして130名の教師に対して初等教育の支援を行いました。また、教育の質向上の一環として進めている図書室設置校は、17校となりました。また2024年度に開始した学校菜園は、現在ネトロコナとジャマルプールで計8校がさつまいも栽培を実施しています。

【職業訓練】現在はミルプール地区において、コンピューター、縫製の2コースを開講しています。講師3名により開講され、受講生は計160名です。

【マイクロファイナンス】BDPスクールの子どもたちが初等教育を修了し、中等・高等教育への進学率が高くなるよう、母親を対象にしたマイクロファイナンス事業は継続実施中です。6地区で1,200名のメンバーが融資・貯金活動を行っています。

【国際理解促進】8月のスタディツアーを10名の学生とツアーリーダー、サブリーダーとともに実施しました。今回は久しぶりにネトロコナ訪問チーム、ジャマルプール訪問チームと2チームに分かれて、BDPスクールの子どもたちや先生たちとの交流を軸に、バングラデシュについての理解を深め、また日本での自分たちの生活を振り返る機会を得ました。帰国後は、報告書の作成並びに報告会を開催しました。

【普及・啓発活動】バングラデシュの手工芸品を介した啓発活動は、技術的な支援や新たなアイデアをBDP側に提供しながら活動を継続しています。2025年度は、これまでになく多くの学校や教会、その他支援者の皆さまからご要望をいただき、計45回のバザーでの啓発活動をすることができました。また、前年度同様、外務省主催のグローバルフェスタ・ジャパンにブースを出店し、ツアー参加者が来場者への啓発活動を行いました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用 22,926 千円)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者範囲	受益者数	事業費(千円)
アジアの開発途上国への教育支援事業	初等教育支援	通年	6 地区	13 7	小学校 32 校の在籍者	約 2,900	12,500
	職業訓練校支援	通年	1 地区	5	職業訓練生	160	800
	図書室の設置、読書普及	通年	6 地区	20	設置校生徒と地域住民	約 2,000	1,300
	学校菜園の普及	通年	2 地区	50	小学校 8 校の在籍者、コミュニティ住民	約 3,000	1,500
	マイクロファイナンス支援	通年	6 地区	50	グループメンバー	1,200	1,000
国際協力への理解、参加を促進するための事業	スタディツアー、国際協力理解についてのセミナー、報告会など開催、ユース育成、学校等へ講師派遣	通年	バングラデシュ 東京及び オンライン	50	ツアー参加者 国内一般市民セミナー・勉強会参加者	218	3,200
アジアの開発途上国や ACEF・BDP に関する普及・啓発事業	メールニュース、SNS 情報発信等	通年	オンライン	10	会員・寄付者一般市民	3,000 以上	526
	尊厳	通年	日本各地	11	会員・寄付者一般市民	200	600
	バングラデシュ手工芸品の紹介提供	通年	日本各地	20	国内一般バザール参加者	3,000 以上	1,500

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
なし					